

1. 17を迎えて

2006年1月18日

皆さんこんにちは。今日は1月17日、あの阪神淡路大震災から11年を迎えました。改めて犠牲となられた方々のご冥福とまたこれまで懸命の努力をしていただいた県民の皆様に心から感謝を申し上げたいと思います。

私は1月12日に宮中にお伺いし、お歌会始めに出席させていただきました。皇后陛下のお歌「笑みかわし やがて涙の 湧きいずる 復興なりし 街を行きつつ」というお歌をお聞きしたときに、本当にこみ上げてくる感動に目頭を押さえざるにはいられませんでした。

1年前の10周年の際に天皇皇后両陛下がお見えいただき、これまでの県民の皆様の努力に対して労りと、そして今後の安全安心な兵庫づくりに対する激励をいただいたことを思い出すと共に、ようやくここまで来たのかなという思いと、そしてさらにまさしく私達の新しいスタート、新しい元気な兵庫づくりに対する出発が安全安心な基盤の上に作りうるんだということを改めて確認し頑張ろうと決意をいたしました。

今年は秋には国体と障害者スポーツ大会が開かれます。国体は50年目に開かれる昭和31年の11回大会以来、第61回の大会となります。全国の皆さんに心からの感謝と県民みんなで兵庫の心意気を示したいものです。

改めて安全安心な社会を作っていこうという思いと、そして皆様方と一緒に歩んでいきたいこのような決意をいたしています。

発行元：いどとし.net 運営事務局

発行責任者：渡邊 勝幸

お問い合わせ：ido@idotoshi.net